

第1 川内原子力発電所の概要

川内原子力発電所は、1号機が昭和59年に全国で27番目、2号機が昭和60年に全国で32番目の商業用原子炉として営業運転を開始している。

ユニット 項 目		1 号 機	2 号 機
所 在 地		薩摩川内市久見崎町字片平山 1765 番地3	
敷 地 面 積		約 145 万m ² (埋立面積約 10 万m ² を含む)	
電 気 出 力		89 万kW	89 万kW
原子炉	型 式	軽水減速・軽水冷却・加圧水型〔PWR〕	
	熱 出 力	266万kW	266万kW
燃料	種 別	低濃縮二酸化ウラン(約4～5%)	
	装 荷 量	約 74トン (燃料集合体 157 体)	約 74トン (燃料集合体 157 体)
冷却海水量		約 64トン／秒	約 64トン／秒
主 要 経 緯	川内市*議会・誘致決議	昭和 39 年 12 月 15 日	—
	建設計画発表	昭和 45 年 4 月 21 日	昭和 52 年 3 月 29 日
	電源開発調整審議会	昭和 51 年 3 月 12 日 (第 68 回)	昭和 53 年 7 月 14 日 (第 75 回)
	原子炉設置許可	昭和 52 年 12 月 17 日	昭和 55 年 12 月 22 日
	着工(基礎掘削開始)	昭和 54 年 1 月 24 日	昭和 56 年 5 月 7 日
	安全協定調印	昭和 57 年 6 月 12 日	
	初 臨 界	昭和 58 年 8 月 25 日	昭和 60 年 3 月 18 日
	発 送 電	昭和 58 年 9 月 16 日	昭和 60 年 4 月 5 日
	営業運転開始	昭和 59 年 7 月 4 日	昭和 60 年 11 月 28 日
建 設 費		約 2,800 億円	約 2,300 億円

* 川内市:平成16年10月12日の市町村合併により、現在は薩摩川内市となっている。

川内原子力発電所位置図

